

研究内容の説明文

献血者説明用課題名※ (括弧内は申請課題名)	献血副反応を予防するために必要な水分摂取量の検討 (血管迷走神経反応 (VVR) 予防に有効な水分摂取量の検討)
研究期間 (西暦)	2024 年 8 月 1 日～2026 年 3 月 31 日
研究機関名	埼玉県赤十字血液センター
研究責任者職氏名	事業推進二部長 西谷祐三子

※理解しやすく、平易な文言を使用した課題名

研究の説明

1 研究の目的・意義・予測される研究の成果等

献血をして頂く際に、気分不良・めまい・失神などの副反応（血管迷走神経反応:VVR）が約 0.7%程度発生しています。その予防策として、献血前の水分摂取は広く世界的に行われています。ただ、VVR 予防に必要な水分摂取量はまだ明らかでないため、本研究で明らかにしたいと考えています。

2 使用する献血血液等の種類・情報の項目

献血血液等の種類：なし

献血血液等の情報：採血番号・献血年月日・献血場所・既献血回数・年齢・性別・身長・体重・採血副反応の情報

3 献血血液等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

共同研究機関はありません。

4 献血血液等を利用又は提供を開始する予定日

令和 6 年 8 月 1 日予定

5 研究方法《献血血液等の具体的な使用目的・方法含む》

献血血液等のヒト遺伝子解析：■行いません。 □行います。

《研究方法》

予備的な検討で得られた、献血当日の活動時間に応じて VVR 予防に必要と思われる水分摂取量を計算して、不足分を献血前に摂取して頂く取り組みを行います。この場合は、職員が説明をさせて頂き、研究にご協力の同意書を頂きます。効果を正確に評価するために、この取り組みを行わない日を隔日に設定して、取り組みを行った日の対照として比較検討します。あなたが献血当日に職員から説明がない場合は、こちらに該当します。

本研究で使用させて頂く献血に関わる情報は、献血の安全性向上のため活用させて頂き、本研究以外に使用することはありません。研究の成果は、学会発表や学術論文として公表の予定ですが、氏名など個人が特定できる状態で公表することはありません。

6 献血血液等の使用への拒否について

今回の研究対象は、大宮献血ルームで 2024 年 8 月 1 日から 2026 年 1 月 31 日の間に献血される女性の方に限定されます。献血に関わる情報を今回の解析に使用されたくない旨のお申し出をされた場合、匿名化处理により個人が特定できない状態になるまでであれば、一切使用いたしません。また、何ら不利益が発生することもしません。

7 上記6を受け付ける方法

下記の問い合わせ先に、情報の利用について拒否する旨を申し出てください。

本研究に関する問い合わせ先

所属	埼玉県赤十字血液センター
担当者	西谷祐三子
電話	048-720-8011
Mail	y-nishitani.vy@ktxs.bbc.jrc.or.jp